

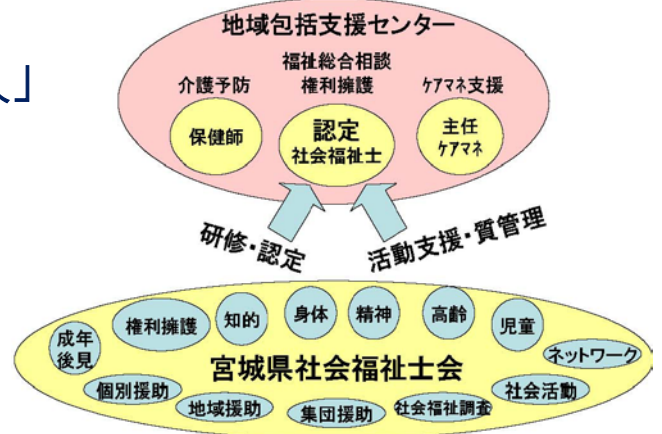
# ～ご案内～

平成31年2月1日

## 宮城県社会福祉士会 認定社会福祉士 講習(13期生)

「福祉の総合相談支援に対応できる人」  
を養成し、バックアップします！

地域包括支援センター等の社会福祉士  
専門性を高めたい社会福祉士  
ネットワークを持ちたい社会福祉士  
社会福祉士以外の人も



(これまでに約300名が受講し、地域包括支援センター等で活躍しています。)

### 地域で生活している高齢者・障がい者等に

包括的な福祉・権利擁護に関する支援を行うことのできる、質の高い社会福祉士を養成し  
地域包括支援センターをはじめ宮城県内で活動する地社会福祉士の活動及び業務を  
宮城県社会福祉士会がバックアップします。

福祉の総合福祉相談、権利擁護、ネットワーク・・・

### 分野は幅広く 講義，演習，振り返り試験・レポートもあります。

4月から毎月1回，社会福祉士及び，弁護士，医師等，専門知識を持ち実務に精通した  
“宮城県内のスペシャリスト”を講師に招き，ネットワークに活かしてもらいます。  
また，受講者とその業務を24時間サポートし相談を受けます。

13期生募集定員は20名 申し込み締め切りは4月8日(月)

※詳しくはホームページ <http://www.macsw.jp/>をごらんください。

#### 一般社団法人 宮城県社会福祉士会 事務局

〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP 三条館内

TEL 022-233-0296 FAX 022-393-6296

Email: mail@macsw.jp URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~macsw/>

問い合わせは，上記 TEL(9時～17時)，FAX，E-mailで！(担当：及川由佳)

## 宮城県社会福祉士会認定社会福祉士講習(13期生)開催要項

日 時：平成31年4月以降の毎月第3日曜日 9時15分～17時30分  
4月21日, 5月19日, 6月16日, 7月21日, 8月18日  
9月7～8日(合宿), 10月20日, 11月17日, 12月15日,  
1月19日, 2月16日, 3月15日の予定。

会 場：PROP三条館 2F研修室  
仙台市青葉区三条町10-19 TEL022-233-0296 FAX022-393-6296  
※駐車場はありません。(公共交通機関をご利用ください。)

内 容：① 法令制度・制度利用・手続きの理解に関すること  
② 社会福祉士の質・他職種の理解に関すること  
③ 権利擁護・高齢者障害者虐待・成年後見に関すること  
④ 相談援助・総合相談に関すること  
⑤ 認知症・障害理解に関すること  
⑥ 24時間, Eメール・電話によるサポート その他

講 師：各福祉領域等に知識と実践のある人(他の専門職も含む)

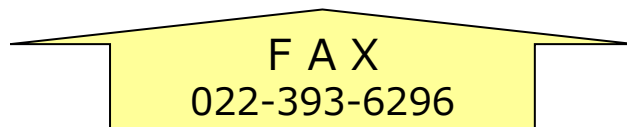
対象者：① 宮城県社会福祉士会会員  
ア 地域包括支援センターで勤務する会員  
イ 社会福祉士としての専門性を高めたい会員  
ウ ソーシャルワークのネットワークを持ちたい会員  
② 宮城県社会福祉士会非会員  
ア 地域包括支援センターで勤務する非会員  
イ 社会福祉士としての専門性を高めたい非会員  
ウ ソーシャルワークのネットワークを持ちたい非会員  
※ 介護支援専門員, 看護師等, 社会福祉士の資格を持たない人も受講可能です。

定 員：20名(申し込み受付順です。)

費 用：年額60,000円 (非会員80,000円)

申 込：別紙申込書にてFAXでお申込みください。

締 切：平成31年4月8日(水)



F A X  
022-393-6296

Eメール: mail@macsw.jp

## 宮城県社会福祉士会 認定社会福祉士講習 参加申込書

フリガナ 氏 名		
連絡先	住 所 ( 自宅 / 勤務先 ) ○をつけてください	〒
	T E L / F A X	/
	Eメール	
所 属 ( 職場等 )		
会員の別		会 員 ・ 非会員
備考		

※ 1 2 回すべての講習に参加することを原則とします。

※ 選考後、受講決定通知を送付いたします。(定員を超えた場合は選考する場合があります。)

※ 連絡先 T E L には、勤務先や携帯等、日中に連絡が取れるところの記載をお願いいたします。



F A X  
022-393-6296

## 宮城県社会福祉士会 認定社会福祉士講習要綱

### ～宮城県社会福祉士会 認定社会福祉士とは～

①福祉制度全般に関する知識を持ち相談に応じることができる。②権利擁護に関する知識とネットワークを持ち、解決に向けた調整・介入ができる。③ソーシャルワークに関する知識及び技術を持ち地域福祉を実践することができる・・・ように、「宮城県社会福祉士会の認定講習を受けている社会福祉士」のことを言います。※一般社団法人日本社会福祉士会の認定制度とは別です。

#### 内 容

※年度ごとの必要性に沿い、変更の可能性があります。

種 別	備 考
社会福祉士の質	・宮城県社会福祉士会認定社会福祉士の質、社会福祉士の専門性、社会福祉士の倫理綱領、相互批判と相互提案
宮城県社会福祉士会認定社会福祉士の質	・認定社会福祉士の行動規範、質を確保するための方法、宮城県社会福祉士会の機能と責務
消費問題	・高齢者障がい者の消費者被害の実際と対応、消費生活相談センターとの連携の方法
アディクション	・依存、共依存
認知症・精神疾患	・認知症・精神疾患の理解、認知症ケアの実際
権利擁護，成年後見	・権利の理解と権利擁護の必要性，高齢者虐待防止法，虐待対応への実際，後見人の倫理，成年後見手続き等後見活動の実際，意思決定支援 等 ・当事者主体
地域福祉	・市町村社会福祉協議会の機能と役割，地域福祉援助の技術と実際，社会福祉調査の技術と福祉研究における活用
ネットワーク	・地域，人的，職能団体，民間団体，総合的ネットワーク
法 律	・高齢者障がい者に関する法律の知識と活用方法（民法・虐待防止法・消費者契約法・公益通報者保護法・・・）
医療福祉，地域医療	・医療の知識と制度，医療保険の概要，医療福祉制度の理解と活用方法，ターミナルケア，緩和ケアの実際
看 護	・看護の知識と制度，特定疾患他、福祉職に必要な看護の知識
知的，身体，精神障がい者福祉	・知的障がい，身体障がい，発達障がい，精神障がいの理解，知的・身体，発達，精神障がい者福祉制度と活用の実際，行政（区市町村）の義務と権限の理解と市民の権利と利益
ケースワーク関係	・対人援助関係の理解と実際

分野及び担当講師（認定13期の予定）

※12期の実績

月	午前科目	担当	午後科目	担当	
4	認定社会福祉士	小湊 純一	倫理綱領	内田 幸雄	
5	精神障害者福祉	釣舟 晴一 (精神保健福祉士)	弁護士の専門性と 連携	宇都 彰浩 (弁護士)	懇親会
6	依存症	鈴木 俊博 (PSW)	高齢者・障害者虐待 対応	内田 幸雄	
7	ターミナルケアと死 グリーフケア	内田 裕子 (看護師)	福祉の総合相談	小湊 純一	
8	認知症	石原 哲郎 (医師)	精神障害	浅野 弘毅 (医師)	
			S-ACT (サクト)	梁田 英磨 (PSW)	
9 一泊 二日	(合宿) 9月7日(土) 13時~8日(日) 13時 テーマ: 『未定』~〇〇〇~ 講演・演習, 事例, 他職種交流等 場 所: 蔵王町遠刈田「アクティブリゾーツ宮城蔵王」				
10	発達障害	白石 雅一 (臨床心理士)	医療 ソーシャルワーク	畠山 稔 (MSW)	芋煮会
11	総合相談に必要な 法律知識	佐々木悠輔 (弁護士)	自立生活	杉山 裕信 (CILたすけっと)	
12	成年後見	内田 幸雄	自立生活 (アディクション)	飯室 勉 (ダルク)	
1	消費問題	佐々木真知子 (消費生活専門相談員)	社会福祉調査	糟谷 昌志 (宮城大学)	
2	対人援助関係	小湊 純一	対人援助関係	小湊 純一	
3	その人主体 (より良い関わり)	鈴木みゆき (清山会)	まとめ 認定証交付	小湊 純一 内田 幸雄	打ち 上げ

※24時間メール・電話による支援相談担当（小湊・内田が担当します。）

小湊純一：090-2276-2128

内田幸雄：090-2367-4190